

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者等の評価結果について（令和6年度）

1 支援の内容及び効果等（1）

評価項目

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	・ 地域課題を的確に把握したうえで、地域実情にあったサポートやアドバイスをを行い、会計処理をはじめとした各項目について理解が深まった。 ・ 12.15 港区つながる見本市を開催し、各地域の取り組みを地域の方がポスターセッションすることで、普段あまり関わる事が無い地域どうしのつながりが広がった。また各地域の情報を共有したことにより今後の地域活動の幅が広がった。 ・ 地域ニーズを的確に把握したうえで、複数の大学などの構成団体以外との連携支援に取り組んだ。

2 支援の内容及び効果等（2）

評価項目

- (1) 自由提案による地域支援の支援状況（実績）及び効果等
- (2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる支援状況（実績）及び効果等
- (2-2) フォロー（バックアップ）体制等にかかる支援状況（実績）及び効果等
- (3) 区のマネジメントに対応した取組にかかる支援状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	・ 地域活動をまちづくりセンターのインスタグラム・X・フェイスブックで積極的に情報発信し、地域活動協議会に対する理解促進を図った。 ・ 受託者が複数の大学と包括的に締結した連携協定等の活用など、効率的な支援に引き続き努めている。 ・ 区の担当課と定期的に意見交換を行い、地域情報や課題の共有のほか支援の方向性について、双方調整・確認ができています。

3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）の状況及び効果等（5つ以内）

評価項目

区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる支援の状況及び効果等

評価	左記の理由
B	・ 自立度の向上に関しては、会計処理や広報を重点的に地域実情にあったサポートやアドバイスを行えており、各地域とも自律した運営ができている。 ・ 自立した運営ができていることで活動も活発となり、結果として地域課題の解決や地域活動協議会の認知度の向上につながっていくと想定される。

4 取組効果の評価（アウトカムに対する評価）

評価項目

(1) アンケート調査

(2) 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）

(2-1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

(2-2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

(2-3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

(2-4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

(3) その他の効果のあった内容

評価	左記の理由
B	・ まちづくりセンターの支援に対する地域の満足度は高く、各地域とも自立した運営ができている。 ・ 地域活動協議会の取り組み状況については、基本の項目は全地域90点以上を上げているが、発展の項目も含めると地域によっては自律度の低いところがある。地域実情に即した支援手法の工夫が必要である。

5 総合評価【全体】

評価	左記の理由
B	・地域実情にあったサポートやアドバイスを行っており、各地域とも自律した運営ができています。 ・また、最も重要な会計処理や広報について、きめ細やかなサポートやアドバイスを行っており、年々理解が深まっていると感じる。 ・一方で、地域間での地域活動協議会に対する認識や課題の捉え方も異なりを見せているため、引き続き地域実情に見合った支援に取り組んでももらいたい。

(評価基準)

- S：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。
- A：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。
- B：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。
- C：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。